つがる市集中改革プラン取組状況

平成18年2月に策定されたつがる市行政改革大綱を具体化するため、平成17年度から 平成21年度までの5年間の取り組みを策定し、その進捗状況を公表しています。

【平成20年度に向けた主な取り組み】

- ●滞納整理の強化を図るため、平成20年度から収納課の職員を増員
- ●保育所民営化等計画により、平成20年度から丸山保育所、車力保育所を廃止し、川除保育所を民営化
- ●車力地域子育て支援センター・学童クラブを平成20年度から新設
- ●本庁・支所の機能を見直し(行政改革課を総務課に統合、国保税係を国民健康保険課へ移管、各支所 を課制から係制とする)

項目ごとの主な取組状況は次のとおりです。

1.事務事業の再編・整理、廃止・統合

本庁・支所の各部局内における既定の事務事業について絶えず見直しを行い、限られた資源の有効活用 を図り、効率的かつ効果的な事業の実施に努めていきます。

取組事項	取組目標	これまでの取組内容(平成19年度)				
I T活用の推進 (情報政策課)	IT(情報技術)の活用により、事務 の簡素化と経費節減を図れるような 体制を推進する。	庁内 L A Nシステムの構築、通信料及び保守料の見直し平成19年度効果額:1,806千円 国保運営協議会委員定数の削減平成19年度効果額:124千円				
各種委員会、協議会等の 統廃合(全部署)	本来の設立目的や業務内容等を精査し その必要性を再検討するとともに、統 廃合も視野に入れ再編を図る。					
各種団体事務の見直し (全部署)	職員が団体の事務局を兼務するケースが多いため、その必要性、効果を 再検討し、団体の自立を図る。	防犯協会事務をつがる地区交通安全協会へ移行 平成19年度効果額:465千円				
その他11件						

2.民間委託等の推進(指定管理者制度の活用を含む)

公共施設の管理運営の効率化を図るため、業務内容や施設の設置目的を考慮しつつ、市民の利用形態、 ニーズの把握に努め、管理運営方法において積極的に統合や民間活力の導入を推進していきます。

施設区分	施設総数	H19までの取組施設数	取組内容(主な施設)
①スポーツ·レクリエー ション施設	79	8	稲穂いこいの里、つがる地球村 ほか指定管理者制度
②産業振興施設	30	24	むらおこし拠点館「フラット」、 稲垣ライスセンター ほか指定管理者制度
③基盤施設	61	3	柏ふるさと交流センター、道の駅もりた 「アーストップ」 ほか指定管理者制度
④文教施設	84	21	三ツ館コミュニティセンター [はすの館] 、 木造ふれ愛センター ほか指定管理者制度
⑤医療·社会福祉施設	40	21	稲垣特別養護老人ホーム、木造福祉センター 「かっこうの館」 ほか指定管理者制度
⑥その他	8	1	森田農村環境改善センター 指定管理者制度
合 計	302	78	

3.定員管理の適正化

事務事業の見直しやOA化の取り組みにより、計画的に定員管理の適正化に努めてきたところですが、 「つがる市職員定員適正化計画」の実施と職員勧奨退職者制度の実施により定員の適正化を達成するよう 努めていきます。

定員管理の数値目標(H17.4.1~H22.4.1)

集中改革プランにおける定員管理の数値目標(全体) $\triangle 9.8\%$ 現時点におけるH17対H22純減率見込 (全体) △12.9%

○総 括 表【部門別職員数年次計画①・部門別職員数実績②】

<u> </u>	. ION 3/3344	KYWT/Noise	<u> </u>	אסאנינונ ו	CXX > C115						期間内計 (B)-(A) 人数 純減率 △ 63 △14.2 △ 82 △18.5 △ 10 △ 4.7 △ 21 △ 9.9 1 2.9 6 17.6 △ 3 △ 3.8 △ 2 △ 2.6 △ 75 △ 9.8	
部門		区分	計画前年度	計画期間の物	犬況(人)(※l	H22.4.1	.1 期間内計 (B)-(A					
נו לום			H16	H17(A)	H18	H19	H20	H21	H22 (B)	人数	純減率	
	計画①	現員(4.1現在)	440	444	439	429	418	400	381	△ 63	△14.2	
一般行政		対前年増減数		4	△ 5	△ 10	△ 11	△ 18	△ 19			
部門計	実績②	現員(4.1現在)	440	444	432	409	392	380	362	△ 82	△18.5	
	大順心	対前年増減数		4	△ 12	△ 23	△ 17	△ 12	△ 18			
	計画①	現員(4.1現在)	92	212	209	208	206	204	202	△ 10	△ 4.7	
特別行政		対前年増減数		120	△ 3	△ 1	△ 2	△ 2	△ 2			
部門計	実績②	現員(4.1現在)	92	212	207	199	196	193	191	△ 21	△ 9.9	
	大順と	対前年増減数		120	△ 5	△ 8	△ 3	△ 3	△ 2			
八台个类年	計画①	現員(4.1現在)	47	34	34	35	35	36	35	1	2.9	
公営企業等 部門計		対前年増減数		△ 13	0	1	0	1	△1			
	実績②	現員(4.1現在)	47	34	38	42	40	40	40	6	17.6	
(病院以外)		対前年増減数		△ 13	4	4	△ 2	0	0			
八尚介業	計画①	現員(4.1現在)	79	78	77	76	75	74	75	△ 3	△ 3.8	
公営企業		対前年増減数		△ 1	△ 1	△ 1	△ 1	△ 1	1			
(病院)	実績②	現員(4.1現在)	79	78	77	76	76	76	76	△ 2	△ 2.6	
部門計	大順心	対前年増減数		△ 1	△ 1	△ 1	0	0	0			
	計画①	現員(4.1現在)	658	768	759	748	734	714	693	△ 75	△ 9.8	
% \\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\		対前年増減数		110	△ 9	△ 11	△ 14	△ 20	△ 21			
総計	実績②	現員(4.1現在)	658	768	754	726	704	689	669	△ 99	△12.9	
	大順也	対前年増減数		110	△ 14	△ 28	△ 22	△ 15	△ 20			

4.手当の総点検をはじめとする給与の適正化

職員の給与等については国や県の地方公務員制度改革の動向を踏まえ、民間準拠を基本に市民の理解が 得られる給与制度や諸手当等の適正化を図ります。

取組項目	目標年度	実施年度	これまでの取組内容
昇給制度の見直し	H18	検討中	人事評価制度の導入を検討中
退職時特別昇給の廃止	H18	H18	平成18年度をもって廃止
特殊勤務手当の見直し	H18	H19	保育士手当、教諭手当を段階的に削減 火葬手当を平成20年度から廃止

5.第三セクター (地方公社を含む。) の見直し

社会経済情勢や行政ニーズの変化に対応し、第三セクターあるいは公社としての目的を効率的かつ効果 的に展開しながら、経営状況の情報公開に取り組むよう助言と指導を行っていきます。

対象となる第三セクター等	取組項目	これまでの取組内容				
	見直しに係る総合的な指針・計画を	見直し指針・計画(案)を検討				
○つがる市土地開発公社	策定	土地開発公社は経営健全化計画を策定済み				
つがる地球村㈱	市個人情報保護条例及び情報公開	つがる市に準じて公開				
○紐つがる農業開発公社	条例に基づく情報公開等の推進	見直し指針と合わせて検討中				
○附屏風山野菜振興会	監査体制・点検評価体制の整備や実施	見直し指針と合わせて検討中				

6.経費節減等の財政効果関係

今後急速に進む少子高齢化等の社会経済情勢の変化に対応した自主的で自立性の高い財政運営を図るた め、歳入の確保、歳出の合理化に取り組み、健全な財政運営に努めていきます。

										効 男	果 額				(=	
I	目		主な内容	開始時期	17:	年度	18年度		19年度 計画 実績(見込)		20年度計画 実績(見込)		21年度) 計画 実績(見込)		計画実績(見込)	
超過課税·法定			固定資産税率の改正 (1.4%→1.6%)		016) C194		7 4.0.1	182,000	0	182,000		182,000		546,000)
	外税の新設等		法人税の超過税率適用の延長 特別徴収体制の編成(徴収率の向上)				7,100 7.585	9,114	7,100 8,782	5,126 14,713	7,100 9,219	9,288	7,100 9.585			53.2
税の	税の徴収対策		13/13/ACP 1/13/C/milk (IXACP C)13/L/				1,000	0,111		1 1,7 10		1 1,7 10	.,	1 1,7 10		00,0
使用の見	料·手数制	4	住基手数料、税務手数料改定(200円を300円)			1,855		4,118	5,537	6,005	5,537	7,420	5,537	9,275		28,6
	<u>単し</u> J用財産	の	公有財産使用料・占有料減免見直し			1,000		4,819		34,706		7,420		3,213		39,5
	払い等						0.070	1.170	0.070	4.007	0.070	4.007	0.070	4.007	10110	104
			住宅使用料の滞納整理(16年度末32,781千円) 保育料の国並基準化(現行:国基準×60%→70%))			3,278	4,172	3,278 47,248	4,667 11,454	3,278 47,248		3,278 47,248	1	13,112 141,744	
その.	他		健康診療費負担金の見直し(1項目+100円)						2,585	0	2,585	0	2,585	0	7,755	5
			人間ドック受診者負担改正 国民健康保険税の改正							1,224 142,859		1,224 142,859		1,224 142,859		3, 428.
歳入	確保策言	t	SPOKES IN A 10-7-0X II.		0	1,855	17,963	22,223	256,530	220,754	256,967	191,625	257,333			
	# 드 씨나라						80,800	118,797	80,800 139,300	118,797 275,986	80,800 139,300	118,797 275,986	80,800 139,300	1	323,200 417,900	1 '
	職員削減 (議員含a								139,300	213,900	151,100					
							00.000	110 707	00.000	110 707	00.000	110 707	228,400	_		_
	うち	± ~					80,800	118,797	80,800 139,300	118,797 275,986	80,800 139,300		80,800 139,300	1		
	退職										151,100	1	151,100	1		
	うちii	群. 蹠											228,400	111,800	228,400	111,
	時、派等の流	話、臨 遣職員 5用														
		給料	給料の削減 (△5%) 給与の2.5%削減				245,978	118,786							245,978	118
	per -		宿日直手当△3,153				3,153	0	3,153	9,541	3,153	9,541	3,153	9,541	12,612	28
	職員	手当	保育士手当△1,636				1,636	0	3,282	1,435	4,908	2,870	4,908			1
			管理職手当△6,710 時間外手当△7,582				6,710 7,582	6,710 3,518	6,710 7,582	7,254 3,518	6,710 7,582	7,798 3,518	6,710 7,582	1		
件费		給料	給料の削減 (△20%)				4,456	4,696	7,002	0,010	7,002	0,010	7,002	0,010	4,456	
削減	手 三役等 特別職	WU 194	給与の2.5%削減													
) NO. 13	合三等 三役等 三役等 特別職	手当														
		報酬														
	議員															
		手当														
-		<u> </u>	 英語指導助手の削減 (単独分△1人)		0	0	269,515 3,500	133,710 3,500	20,727 3,500	21,748 3,500	22,353 3,500	23,727 3,500	22,353 3,500	25,162 3,500		
	その他		委員報酬の削減 (△10%)						6,944	0	6,944	0	1	1	20,832	2
	うち厚生	福利	福利厚生団体設立準備金 (H18限定支出)				△ 1,500	△ 1,500							△ 1,500	△ 1.
	175-1	/ /	消防分署の再編 (4分署→3分署)						14,609	43	14,609	43	14,609	43	43,827	,
組結	の統廃	合	保育所統廃合 (3所→2所)						16,577	8,728	16,577	8,728	16,577	8,728	49,731	26
民間	委託に	よる	保育所統廃合 (丸山、車力) 保育所の民営化 (川除)													
	事業費		老人ホームの民営化													
	うち指定管 養導入によ															
施設等	等維持費の	見直し														
	金等の 合理化		補助基準の明確化、適正化 (単独補助△10%) 各種委員会、協議会の統廃合、団体事務の見直し				12,100	13,206	12,100	19,811 589	12,100	19,811 589	12,100	19,811 589		72
	的経費の		事業の厳選													
			公用車管理の一元化				1,320	1,920 3,208	1,320	2,280 3,208	1,320	I	1,320	1		1
	管理経	費	上記に係る旅費の軽減額 設計委託料の削減				7,626 20,000		7,626 20,000	10,500	7,626 20,000		7,626 20,000	1		
0,05	直し		臨時職員の削減(△4人)				8,000	0	8,000	0	8,000	0	l .		. ,)
70	その他事務事業		IT活用による事務簡素化と経費節減 委託基準の明確化、適正化(一律△5%)				61,959	20,745	61,959	1,806 20,745	61,959	1,860 20,745	61,959	1,914 20.745	247,836	5 82
	理合理		2007-45520E10(NSTE10 (H=0.10)							,						
			納税報奨金の廃止(全期前納の廃止) 第三セクターの営業状況見直し				11,570 1,392	3,222 1,392	11,570 1,392	6,445 1,392	11,570 1,392		11,570 1,392	1		1
			弟ニセンターの営業状況見直し 資源の有効活用(用紙の再利用、光熱水費節約等)				2,400		2,400	2,405	2,400					
			「下水道事業」の経費節減等の取組による効果				18,773		9,006		9,353		9,719	1		
その.	他		「病院事業」の経費節減等の取組による効果 イベントの見直し		500	138	30,700	14,091 4,500	59,106	2,798 4,500	52,528	2,798 4,500		2,798 4,500		18
			清掃業務の見直し					31		31		31		31		10
			おくやみ 中慰文作成の見直し (H19.10から)							75		150	l .	150		
			納税通知書通信経費の削減(納税組合分) 窓□封筒経費の節減(広告入り封筒無償寄付)							4,154 120		4,154 120	l .	4,154 120	1	12
	削減策	iit	TOTAL CONTRACTOR OF THE PROPERTY OF THE PROPER		500			333,726		523,498		650,106	846,254	763,395	2,476,776	_
															IN ACE ECO	no cla
	合計	Zi (T) 417	 費節減等の財政効果 (当初計画) ① 1,28	1.584千円	500	1,993	547,618	355,949	733,466	744,252	880,398	841,/31	1,103,58/	956,875	3,200,009	/ 2,000

【問い合わせ先】 総務部 総務課 政策調整係 電話42-2111(内線348)

つがる市行政改革推進委員会委員の募

市では、平成18年2月に策定した「つがる市集中改革プラン」の進捗、効果検証及び「第二次つがる市 行政改革大綱」の策定について市民の意見を反映させるため、つがる市行政改革推進委員会の委員を公募 します。

【応募資格】満20歳以上の市内在住の方で、つがる市の行財政に関心を持ち年数回の委員会 に出席できる方

務内容】つがる市集中改革プランの進捗、効果検証、見直し等について審議します

【委員会の構成】公募の委員5人及び市長が選任した委員5人

集人員】5人

期】委嘱の日から平成22年3月31日まで

【報酬·費用弁償】市の規程とさせていただきます

考 方 法】作文及び書類審査

(※選考の結果は応募者全員に通知いたします)

【応募方法】

①作 文

テーマ「つがる市で取り組むべき

行政改革の最重要課題とは?」

(※400字程度で用紙の指定はございません)

②履歴書

直接持参するか郵送とさせていただきます。 また、履歴書の指定はありませんが、顔写真の 添付及び氏名には必ずふりがなをつけてください。 ※応募書類等は返却いたしません

応募締め切り 平成20年7月25日(金)まで(必着)

【行政改革の推進体制】 審議・決定及び推進・進行管理 つがる市行政改革推進委員会 つがる市行政改革推進本部 つがる市行政改革大綱 ・基本方針 ・改革の視点 ・改革の進め方 行政改革の具体的取組事項を検討 革 実 平成22年度~平成26年度

【問い合わせ及び郵送先】

〒038-3192 つがる市木造若緑61-1 つがる市役所 総務部総務課 政策調整係 電話0173-42-2111(内線348) ホームページ http://www.city.tsugaru.aomori.jp/

の単語、挨拶、歌、ゲーム、季節の行事紹介

化について話します。あとは簡単な英語

です。まず自己紹介をして、世界地図を使

って日本とアメリカの違いや英語圏の文

しながらゲームなどをして楽しめる内容

く、アメリカや他の外国のことについて話

国際理解プログラムは英語だけではな

国際交流員 ベルテ・デーナ

などをします。

架け橋にな が国際的 なことこそ 案外、簡 るのでは します。

質問をしてきますが、私にとってはさっぱ 質問タイムをします。「兄弟は何人います 分な想定をしないので、自然に思いついた 持っていないときでも、笑顔いっぱいの 実は教育的だと思います。子どもたちは余 いようにも思えますが、このような質問は を聞かれます。|見「国際交流」とは関係な たら何になりたいですか」などということ か」、「好きな色は何ですか」、「大きくなつ 室に入るとうれしくなって元気が出ます。 いつも元気に参加してくれて、私が自信を プログラムが終わる前に、時間があれば 生徒は4、5歳の子どもばかりなので、

ます。国際交流員はその1人ではあり ことになりました。昨年12月から始まり、 せんが、最近保育所と幼稚園を訪問する いるALT(外国語指導助手)が3人い つがる市には中学校と小学校に勤務

今年6月から毎週2ヶ所で「国際理解プロ

グラム」を行っています。